

令和6年度第3回マサバ・ゴマサバ対馬暖流系群資源評価担当者会議

議事概要

日時： 令和7年1月7日（火）～10日（金）

場所： メールによるオンライン会議（メールにより議論を行い、承認を得る形式）

令和7年1月7日（火）～10日（金）の期間にメール形式による標記会議を開催し、マサバ、ゴマサバ対馬暖流系群の将来予測に関する水産庁からの事務連絡（別紙参照）の回答について検討した。依頼内容に基づき計算を行い、マサバ、ゴマサバについてそれぞれ文書案を作成し、本会議で諮問した。文書案について、特段の修正意見はなく、文書案は承認された（FRA-SA2025-SSC01-01、FRA-SA2025-SSC01-02）。

(別 紙)

事 務 連 絡

令和6年12月20日

国立研究開発法人水産研究・教育機構

水産資源研究所 調査・評価部会長 福若雅章 様

水産庁 漁場資源課 沿岸資源
班長

マサバ対馬暖流系群、ゴマサバ対馬暖流系群の資源評価に関する
試算等についてのお願い

マサバ対馬暖流系群、ゴマサバ対馬暖流系群の資源評価に関する以下の試算について、貴機構等をはじめとした共同実施機関による見解についての資料の作成をお願いいたします。作成された資料については、水産庁主催会議における説明等の対応もよろしくお願い致します。

令和6年度の資源評価結果に基づき、マサバ対馬暖流系群及びゴマサバ対馬暖流系群で $\beta = 0.95$ において漁獲管理規則に基づき算定される漁獲量の平均値と、それらの漁期年（2025年7月～2026年6月）に相当する漁獲量を算定していただきたい。

以 上